

砂防指定地 鋤柄平沢 砂防事業

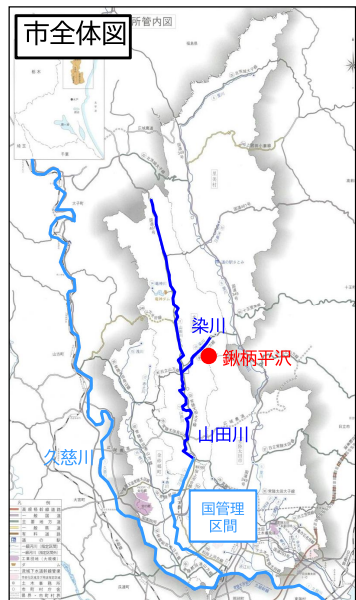
鋤柄平沢は、大雨時に土石流が発生し、下流にある人家や県道等に大規模な被害が発生する恐れがある溪流(土石流危険溪流)です。

このため、県では、土石流等の土砂災害から人命や財産を守るため、砂防堰堤や土砂を含んだ流水を安全に流すための溪流保全工等の整備を実施しています。

【保全対象】 人家17戸、県道日立笠間線（緊急輸送道路） 等

事業計画	砂防堰堤 ^{えんてい} 2基、溪流工（総事業費 約7億円）
事業年度	平成22年度～

<位置図>



＜鋤柄平沢 砂防事業＞



Pick Up

えんてい
2種類の砂防堰堤で土砂災害を防ぐ

砂防堰堤が大雨時に上流から流れてくる大きな石や流木、土砂を受け止め、下流への被害を軽減

大きな石や流木を捕捉
一部の土砂と水は流下

①透過型堰堤

土砂と水を貯め、下流への被害を軽減

②不透過型堰堤

出典：国土交通省HP